



南山だより 臨時号

令和3年2月12日
校長 難波 明夫

12月に実施しました児童アンケートと学校評価保護者アンケートについて、2月8日(月)の学校運営協議会で諮りましたので、その結果を公表いたします。全体的に概ね90%を超える肯定的な評価をいただいております。

児童アンケートは、授業が「よくわかる」「わかる」と回答した児童と「表現することが楽しい」児童が93%、「安心して発言、発表ができる」児童が92%と、「南山スタイル」を基軸とした学習の成果が現れています。これは、教職員の意欲の向上にもつながっています。

「学校へ行くのが楽しい」の項目では、6%の児童が否定的な回答をしています。その要因は、学習の理解や友達関係など、日によって様々であることがわかっています。引き続き、一人一人に寄り添いながら丁寧な指導と支援をまいります。

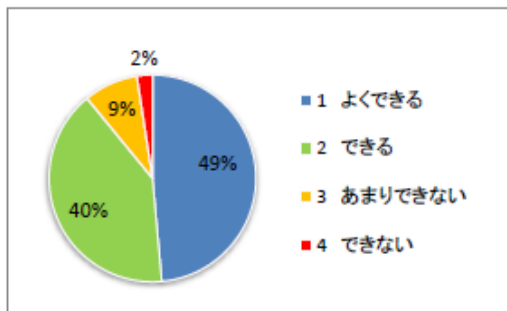
保護者アンケートからは、昨年度同様の評価をいただいておりますが、教育相談体制と特別支援教育は、学校からの理解啓発の不十分な点が要因であると考えています。4月の保護者全体会で、その内容と取組について説明します。

コロナ禍の1年間でしたが、「どの子も伸びる学びの南山小」を合言葉に家庭と地域が学校と連携し、充実した日々を過ごすことができました。

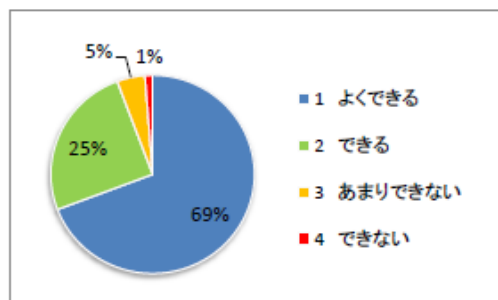
令和3年度も、ご理解とご協力をたまわりますよう、よろしくお願いいたします。

【児童アンケート】 一部抜粋

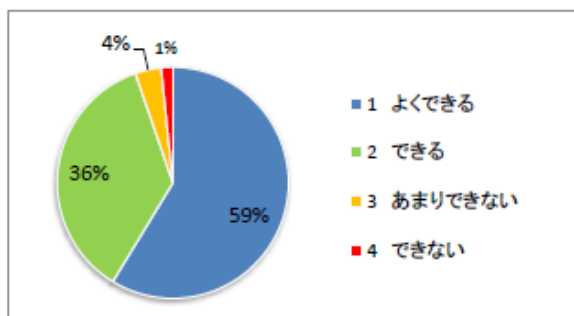
2 授業で自分の意見や考えを発言したり、質問したりするのは得意ですか。



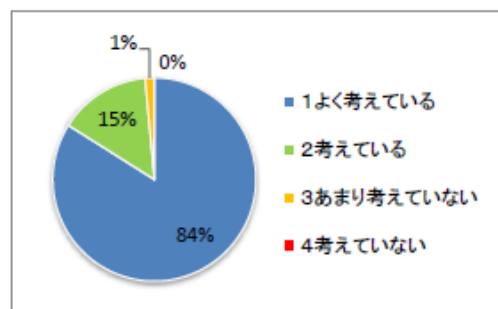
3 友達と教え合ったり、協力して学習することができますか。



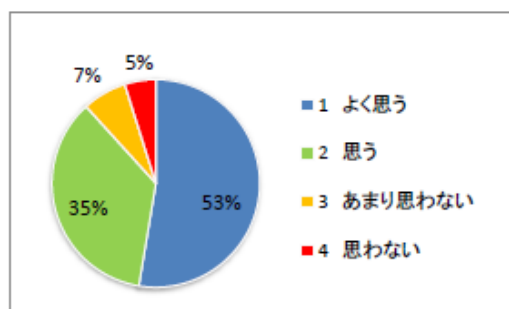
5 友達がこまっているとき、助けることができますか。



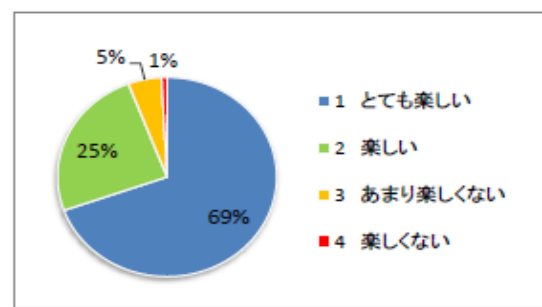
7 いじめは「絶対にいけないこと」と考えていますか。



6 自分には、よいところがあると思いますか。

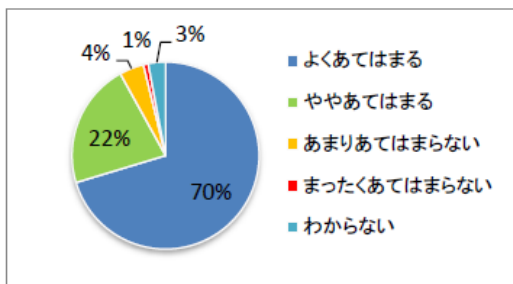


10 学校へ行くのは楽しいですか。

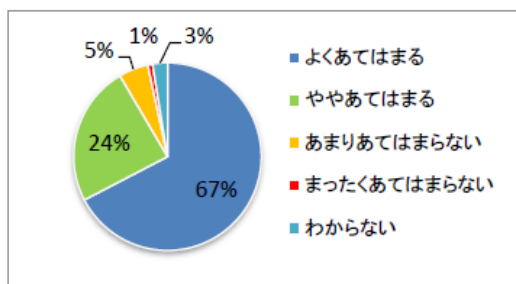


令和2年度 2学期学校評価 保護者アンケート 集計結果 回収率96%(249人/238人)

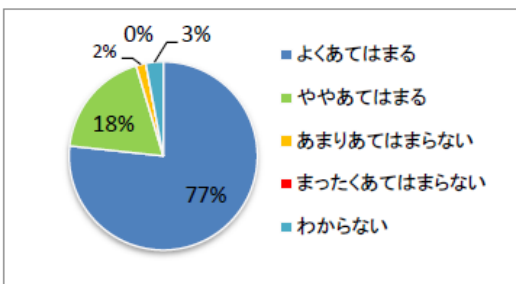
1 学校は、子どもに基礎学力が身に付くよう、「学び合い」や「認め合い」など、子どもが安心して発言、発表できる授業を行っている。



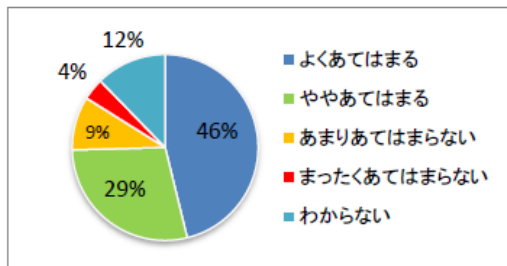
2 学校は、「分かる」「楽しい」授業（学習）を行っている。



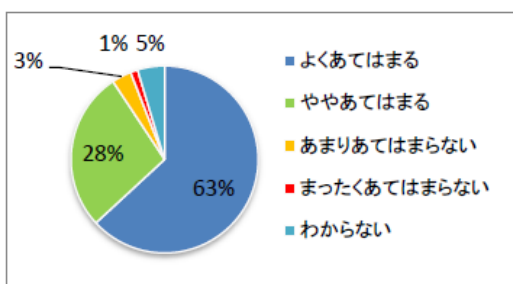
3 学校は、行事（運動会）や道徳の授業、地域の方との交流、あいさつ運動など、互いを認め、互いを大切にする心の教育に力を入れている。



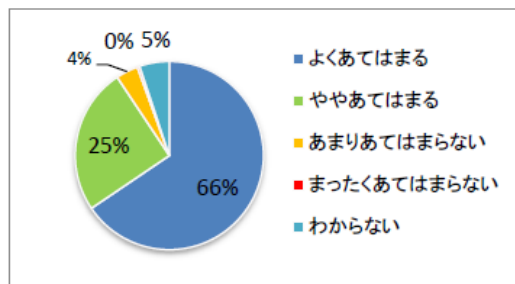
4 学校は、子どもの問題や悩み、トラブルなどを見逃さず、相談に乗ったり、指導をしたりして、いじめや不登校の未然防止に努めている。



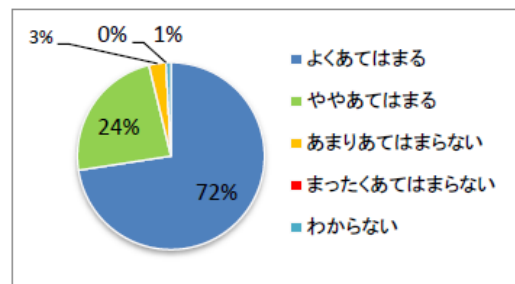
5 学校は、国際科で英語によるコミュニケーションを積極的に取り、楽しい授業を行っている。



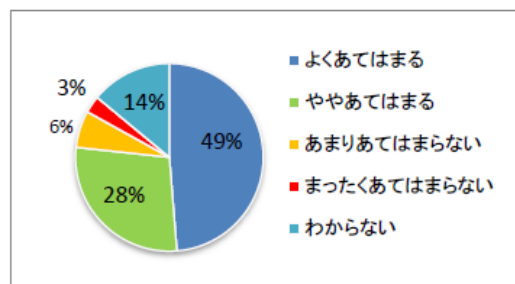
6 学校は、スポーツ選手との交流や音楽コンサートを通して、運動や芸術に親しむ意欲を高めるよう努めている。



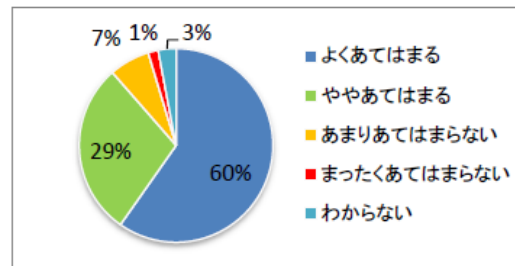
7 学校は、子どもの安全確保や安全対策に様々な配慮を行っている。（避難訓練、防犯訓練、安全指導・点検、セーフティ教室など）



8 学校は、児童一人一人の実態に応じた指導や支援体制の工夫と充実に努めている。（特別支援教育の推進）



9 学校は、保護者にとって連絡や相談がしやすく、その内容に適切に対応している。（教育相談体制の確立）



10 学校が保護者に出す文書や連絡、ホームページなどは、分かりやすく内容も適切である。

